

6月9日 地元観光資源を大切に ～ゴミゼロ（530）運動2026～

【東濃森林管理署】

なかつがわしつけちちょう かしも

令和8年6月9日（火曜日）、岐阜県中津川市付知町～加子母を走る白川付知林道沿線において、ゴミ0（ゼロ）運動を行いました。

この白川付知林道は、付知峡自然休養林へ通ずる主要道路で、春は新緑、夏は川遊び、秋は紅葉（冬期間は閉鎖）を楽しめる東濃地方の奥座敷として年間多くの方が訪れます。

このため、地元の方々にとっても重要な地域となっています。

東濃森林管理署では今年もこの地域の美化を目的とした「ゴミゼロ運動」を呼び掛けたところ総勢52名の方が参加し、道路整備等に汗を流してくださいました。



林道の草刈りや枝落とし作業の様子

この林道は毎年多くの方々に利用していただいておりますが、利用者のマナーも良く、運動名は「ゴミゼロ」ですが、落ちているゴミは非常に少なく、活動のほとんどが沿線の草刈り、道路へ覆いかぶさった枝の除去、林道法面からの落石・転石除去となりました。

特にこの林道沿線においては、昨年6月に行われた第63回伊勢神宮式年遷宮（いせじんぐうしきねんせんぐう）に係る裏木曾御用材伐採式跡地が、地元の方々の熱意により式典会場の一部がそのままの形で残されたことから、今年は利用が増えるのではないかと期待しているところです。

東濃森林管理署では、山の管理の他にも大切な観光資源をこれからも地元の皆様と共に守っていきます。

今年も多くの皆様のご協力により観光に来ていただける方を迎える準備が整いました、都会の喧騒を離れて、付知川のせせらぎ、沿線の緑を楽しむにお越しください。



参加いただいた皆様

ちゃんとやっているかな？

キレイになって
ウッキウキ♪
ご協力ありがとう
ございます！



活動の様子を見守る？現場監督？